

令和2年度広島県職員採用試験（薬学） 問題用紙

(R3. 1. 24)

問1 次の2つの課題から1つ選び、課題が抱える問題点とそれに対する解決方法など、200字程度で解答用紙に記述しなさい。

- (1) 薬物乱用問題において、近年求められている再乱用防止対策を円滑に実施する方策
- (2) お薬手帳の普及を促進し、適切に利用してもらうために実施すべき方策

問2 次の用語(1)～(6)について、解答用紙に簡潔に説明しなさい。

- (1) 放射能
- (2) 年齢調整死亡率
- (3) アンタゴニスト
- (4) 初回通過効果
- (5) 高血圧
- (6) 二重盲検試験

問3 次の(1)～(6)の記述には、それぞれ不適当な記述が1つ含まれている。不適当な記述とそれに代わる正しい記述をそれぞれ解答用紙に記入しなさい。

- (1) エボラウイルスはエンベロープを持たないRNAウイルスであるため、消毒薬抵抗性が高くない。
- (2) 令和元年の食中毒事件数が最も多かったのはノロウイルスであるが、患者数2人以上の事件数で最も多かったのはカンピロバクターであった。
- (3) ナファゾリンは α_1 受容体を刺激するアドレナリン作用薬であり、血管拡張作用を示す。
- (4) 強熱残分試験法は、強熱することによって、その構成成分の一部又は混在物を失う無機薬品について用いる。
- (5) 花粉症は、IV型アレルギー性疾患であり、IgE抗体が関係している。
- (6) セレギリン塩酸塩錠は覚醒剤原料に該当するため、期限切れで廃棄するには許可が必要である。

問4 次の(1), (2)について, 解答しなさい。

(1) 塩素濃度 200ppm の次亜塩素酸ナトリウム液を 2L 調整するのに必要な 6w/v%次亜塩素酸ナトリウム消毒液の使用量は何 mL か。(有効数字 3 桁とする)

(2) 次の表から, ある要因の曝露がある場合の発病のリスク比とオッズ比はそれぞれいくらになるか。(有効数字 3 桁とする)

	発病あり	発病なし
曝露あり	52	102
曝露なし	76	385

問5 広島県でも急速に高齢化が進展しており, 治療や療養を要する患者が日常の生活の場において必要な医療を受けられるよう, 在宅医療提供体制の整備を進めている。

薬局薬剤師の在宅医療への参画を推進するための取組について, 衛生職員の立場から, 200 字程度であなたの考えを述べなさい。

